



もりしま てつ や
森嶋 哲也

1963年岐阜市生まれ。岡山大学文学部卒業。1988年岐阜新聞入社。主にスポーツ担当、高校野球取材歴35年。高山は初任地で勤務は2度目。2021年1月から、ひだ高山総局長。



ほり よし た け
堀 祥岳

1977年生まれ。早稲田大学にて日本中世史を専攻。禅林修行後、古川町史編纂室勤務を経て、現在安国寺住職・高山陣屋学芸員・国府史学会会長・こく心歴まちネット代表。

対談

戦国飛騨



題字 三野島凌雲

入場無料 要申込

岐阜新聞に「続・戦国飛騨をゆく」を連載中の森嶋哲也氏と、飛騨中世史研究の泰斗、堀祥岳氏をお招きし、歴史のロマンに満ち溢れた飛騨の中世史を解き明かすべく、対談を開催いたします。

ゆかりの場所を訪ね歩き、数々の写真を撮影してきた森嶋氏。遺跡に立ち、何を感じたのでしょうか？

堀氏からは遺跡にまつわる歴史や最新の研究成果、展示資料の詳細な解説などについてお話いただきます。

まちの博物館研修室にしながら、気分は戦国時代の飛騨を駆け巡ります。

お申し込み

電話、メール、応募フォーム

締め切り 9月9日(金)

定員60名(応募者多数の場合は抽選)

問い合わせ・申し込み先

飛騨高山まちの博物館

〒506-0844 高山市上一之町75

TEL:0577-32-1205

FAX:0577-35-1970

machihaku@city.takayama.lg.jp

主催:高山市教育委員会

共催:岐阜新聞社、岐阜放送

■コロナ対策のため、定員を減らしています。

■当日はマスクの着用をお願いいたします。

■感染状況によって中止、延期となる場合があります。

■講座の様子は後日動画配信の予定です。詳細は博物館までお問い合わせください。

応募フォーム



令和四年九月十五日(木)

午後七時～八時半

飛騨高山まちの博物館